

粟ノ保小学校 令和4年度 2学期学校評価（教職員）

A：あてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない

1 教育目標

2学期

R3

2学期

No.	評価の観点	A	B	C	D	無	A	B	C	D	無
1	児童は、「主体的・対話的に学ぼう」としている。（教育目標）	8	6				10	2			
2	児童は、「心豊かに未来を切り拓こう」としている。（教育目標）	9	5				9	3			
3	児童は、元気に挨拶している。（ひまわり憲法）	8	6				9	3			

・朝のあいさつ運動の意識づけ
 ・挨拶の声が小さい児童、挨拶しづらい児童には、いろいろな場面で声掛けをしていく。

2 めざす教職員像

2学期

R3

2学期

No.	評価の観点	A	B	C	D	無	A	B	C	D	無
1	児童一人一人の理解に努め、鍛えて伸ばそうとしている。	10	3			1	11	1			
2	豊かな人間性と確かな指導力向上に努めている。	11	2			1	11	1			
3	児童、保護者、地域住民から信頼されている。	9	4	1			9	3			

・鍛えて伸ばすためには手を掛けすぎないことも大事ではないかと思えます。

3 確かな学力をはぐくむ

2学期

R3

2学期

No.	評価の観点	A	B	C	D	無	A	B	C	D	無
1	粟ノ保学習スタンダードを基盤とした授業の確立に努めている。	9	3			2	10	2			
2	朝自習や粟Tや暗唱活動の指導に継続的・計画的に取り組んでいる。	8	4			2	11	1			
3	保護者と連携し宿題等の充実に積極的に取り組んでいる。	7	5			2	10	2			
4	「主体的・対話的で深い学び」につながる授業改善に努めている。	8	2	1		1	10	2			
5	ICT教育・英語教育に計画的に取り組んでいる。	9	3			2	5	7			
6	chromebookを活用した指導に積極的・計画的に取り組んでいる。	11	2			1	10	2			

・粟Tにおけるタイピング指導が、タイピング検定の結果に結びつくようにさらに力を入れてほしい。また、英語も粟Tか朝学の中に組み込めると、年間通した英検対策になるのではないかと。話す・聞くだけでなく、読むにも力を入れていければよいと思う。
 ・帯タイム学習の実施状況について定期的に振り返り、共通理解、共通実践を進める。

4 豊かな心をはぐくむ

2学期

R3

2学期

No.	評価の観点	A	B	C	D	無	A	B	C	D	無
1	「考え、議論する道徳」の授業づくりに努めている。	6	5			3	7	5			
2	学校・学級の課題の解決策を実践することを通して、「主体性」を育てている。	8	4			2	10	2			
3	児童の人間関係づくりの充実に回り、いじめや不登校の未然防止に取り組んでいる。	8	5			1	10	2			
4	ベル学・黙勤清掃・先挨拶の指導に取り組んでいる。	10	3			1	9	3			
5	夢や希望を持ちながらがんばる児童の育成に取り組んでいる。	8	5			1	10	2			

5 健やかな体をはぐくむ

2学期

R3

2学期

No.	評価の観点	A	B	C	D	無	A	B	C	D	無
1	「チャレンジカード」「体カアップ1校1プラン」「スポチャレいしかわ」に計画的に取り組んでいる。	9	3			2	9	3			
2	家庭や地域と連携して、食育・健康教育・安全教育に取り組んでいる。	7	6			1	10	2			

・スポチャレがどうしても強化月間での取り組みが中心になってしまう。1学期から美化体育委員会でスポチャレの取組を行い、年間通しての取組になればよい。

6 教師集団・開かれた学校

2学期

R3

2学期

No.	評価の観点	A	B	C	D	無	A	B	C	D	無
1	働き方改革を意識して仕事に取り組んでいる。	5	9				9	3			
2	校務分掌は、組織的、協働的に取り組まれている。	11	3				11	1			
3	若手教員早期育成プログラムや各種校内研修を通して、教師の指導力向上に努めている。	11	2			1	10	2			
4	学校だよりや学級だよりを通して積極的な情報発信に努めている。	10	3			1	12	0			

・保護者の参観が難しくなっているご時世であり、授業の様子をHPやお便り、動画などで伝えられればよいと思う。